



「撮影（写真・動画等）制限」に関するお願い

近年、各大会におきまして、競技者を不当な目的で撮影する事案が起きています。

アスリートの安全を守るためのものです。ご理解願います。

競技場スタンドにおいて、一眼レフやミラーなどレンズ交換ができるカメラ、

ビデオなどのズーム機能が付いたカメラの持ち込みは禁止です。

ただし大会本部に事前申請を行ったビブス着用の報道機関、ADカード着用の

出場チーム関係者(監督コーチ、競技者)は撮影可といたします。

(※チーム広報も事前申請を行う。チーム関係者はADカード着用必須。)

(※スマートフォン・携帯電話・タブレット端末による撮影は規制対象外です。)

1 撮影できる人(一眼レフ、ミラーなどレンズ交換ができるカメラ)

- (1) 大会運営本部より許可された報道関係者等（要事前申請）・・・ビブス着用
- (2) 大会出場チームの広報（要事前申請）・・・ビブス着用
- (3) 大会出場チーム関係者（競技者、監督コーチ含む）（事前申請不要）・・・ADカード着用必須
※チーム受付時にチームに対し1枚、撮影時着用のADカードを配布

2 大会に関わるすべての皆様へ、撮影方法等の注意事項

- (1) 上記(1)に該当する人が撮影する場合の詳細は、別途掲載の『報道申請』案内にて確認ください。
- (2) 上記(2)(3)に該当する人が撮影する場合は、別途掲載の『チーム広報申請』案内を確認のうえ、観客席（スタンド）から撮影することとし、撮影禁止区域が設けられている場合はそれに従ってください。

※撮影をする際には、次の撮影制限（撮影方向等）を遵守願います。

ア トラック種目のスタート時及び準備動作中・・・前方、後方からの撮影は不可

イ 走高跳・・・正面（クリアランス動作）からの撮影は不可

ウ 砲丸投・・・競技者正面からの撮影は不可

エ 棒高跳、走幅跳、三段跳・・・マット及び砂場後方からの撮影は不可

- (3) フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影、及びドローンによる撮影は禁止します。

- (4) スタート時は静寂を保つためシャッター音が鳴らないようご注意ください。

- (5) 三脚や自撮り棒を使用するの撮影は、他の観客に迷惑になる場合があるのでご遠慮ください。

- (6) 競技と関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為を禁止いたします。

- (7) 競技場内で撮影した全ての画像・動画は、大会運営本部にて確認させていただく場合があります。

- (8) 撮影した画像・動画の販売及び営利目的の利用は禁止します。

- (9) 主催者及び競技者の承諾を得ずに撮影したり、撮影した画像・動画を Web 上（SNS 等含む）にアップロードしたりすることは控えてください。放映権及び肖像権の侵害となる場合があります。